

7 医 第 66 号
令和7年1月15日

府内医療機関の長 様

京都府健康福祉部医療課長

年末年始以降の救急搬送困難事案の状況を踏まえた救急医療機
関体制の確保について（依頼）

平素は京都府の救急医療行政に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し
上げます。

さて、京都府内の救急搬送につきましては、インフルエンザウイルス急性感染
症患者の増加等に伴い、年末年始に救急需要が増大し、救急隊による「医療機関
への受入れ照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案（救急搬
送困難事案）の件数が現時点においても高止まりしている状況です。

特に、京都・乙訓医療圏及び山城北医療圏においては、三次救急医療機関や多
数患者を受け入れる二次救急医療機関を中心に満床状態になっており、救急患
者の受入れが困難な状態が続いております。

つきましては、救急医療情報システムの入力の徹底やいわゆる下り搬送の受
入れなど、京都府内の救急医療体制の確保について、引き続き御協力をお願いし
ます。

担 当	地域医療係
連絡先	TEL：075-414-4744